研究テーマ 病理部門のホルマリン管理デジタル技術

所属 富山大学附属病院病理部

臨床検査技師長 田近洋介
https://researchmap.jp/tajika

研究分野	病理学、病理診断学、衛生管理、細胞診断学、臨床検査学
キーワード	ホルマリン、在庫管理、デジタル化、トレーサビリティ

研究室URL：

研究の背景および目的

病理部門で使用されるホルマリンの在庫・使用履歴を適切に管理するため、デジタル技術を活用した管理手法を構築する。トレーサビリティ向上と業務効率化の両立を目指す。



■主な研究内容

ホルマリンの管理精度向上、記録漏れ防止、棚卸作業の効率化が期待される。安全管理体制の強化、業務標準化、教育効果向上にも寄与する。病理部、検査室、研究室など薬品管理部門への応用が可能である。

期待される効果・応用分野

現地医療課題の可視化により、臨床検査教育や人材育成支援、国際共同研究の推進が期待される。医療機関、教育機関、行政機関との連携強化や国際保健分野への応用、継続的支援体制の構築につながる。

■共同研究・特許など

医療機関、試薬関連企業、システム開発企業との共同研究を歓迎。
在庫管理、期限管理、品質保証、業務支援技術への展開を想定。

富山大学研究者プロファイルPure URL：